



事務局

全国水環境マップ実行委員会(問合わせのみ)

〒103-0001

東京都中央区日本橋小伝馬町11-9 住友生命日本橋小伝馬町ビル2階

財団法人 河川環境管理財団内 TEL:03-5847-8303

URL:<http://www.kasen.or.jp/>

連絡事務局

みずとみどり研究会気付(申込・問合わせ)

〒185-0021 東京都国分寺市南町2-1-28 飯塚ビル202

TEL/FAX:042-327-3169

E-mail:mizutomidoriken@ybb.ne.jp

URL:<http://www.japan-mizumap.org>

2008年12月発行

身近な水環境の 全国一斉調査

●●笑顔でつなぐゆたかな水辺●●

第5回
調査結果概要

2008

目次

I 調査の背景	P.1
II 調査の実施手法	P.2
III 調査結果の概要	P.3
全国一斉調査諸データの推移	P.4
2008 全国水環境マップ 第5回 身近な水環境の全国一斉調査結果	P.5
2004 全国水環境マップ 第1回 身近な水環境の全国一斉調査結果	P.6
IV 各ブロックでの調査結果	P.7
北海道地方	P. 7
東北地方	P. 8
北陸地方	P. 9
関東地方	P.10
中部地方	P.11
近畿地方	P.12
中国地方	P.13
四国地方	P.14
九州地方	P.15
沖縄地方	P.16
V 一斉調査結果の活用事例紹介	P.17~P.18
VI 調査に参加された方の主な意見や感想	P.19
VII 全国水環境マップ実行委員会名簿	P.20
VIII 身近な水環境を調べよう! 第6回「身近な水環境の全国一斉調査」参加のお誘い	P.21
第6回 身近な水環境の全国一斉調査 参加申し込み用紙	P.22

「身近な水環境の全国一斉調査」とは

毎年6月に統一調査日を設け、市民団体と国土交通省などの連携により、全国の河川や水辺など身近な水環境の水質を調査しているものです。

本誌は、その結果をマップとしてまとめ、参加者の皆さんのご意見を記載しています。

I. 調査の背景

近年、河川や水辺など身近な水環境の保全や修復に関する市民の意識が高まっています。市民や学校の子どもたちによる身近な川の一斉調査は1980年代の半ばから、多摩川・荒川の流域や霞ヶ浦・琵琶湖の流域など全国各地で行われてきました。しかし、調査の方法や項目などは必ずしも統一されておらず、水質の測定精度も十分に保証されていません。このような多くの結果を有効に利用するためには統一的な調査マニュアルを作成し、測定精度の管理システムと全国各地の結果を比較できるデータベースを確立することが重要です。

多くの市民や学校の子どもたちが統一的な調査マニュアルにもとづき、身近な水環境を全国一斉に調査し、その結果をわかりやすいマップで表現することにより、全国の状況が一目でわかり、身の回りの環境に関する市民の理解と関心がさらに深まることが期待されます。そのため全国で水質調査を実践している市民団体等が国土交通省及び財団法人河川環境管理財団と連携して、全国の河川や水辺など身近な水環境の水質を一斉に調査し、全国の水環境マップを作成することにしました。

「身近な水環境の全国一斉調査」により多くの河川などで水辺の様子や水質などの現状が把握できます。一斉調査は当日の天候にも影響されますが、さらに継続して実施することにより水環境の変化やその原因などが明らかになります。市民が自ら水質を調査し、水環境の実態を明らかにすることにより、その保全と修復に関する今後の活動へ発展することが期待されます。

「身近な水環境の一斉調査」は2004年6月に開始され、5年間の延べ人数で約38,000人の市民や学校の子どもたちが参加しました。今後もこの調査を継続することにより、水環境に対する市民の理解と関心がさらに高まり、多くの地点で調査が実施されることを期待しています。

目的と意義

- ① 身近な水環境を簡単な方法で自ら調査することにより、その実態を知ることができる。
- ② 統一的なマニュアルに基づき調査を行うことにより、調査結果を相互に比較する際の精度が向上する。
- ③ 身近な水環境の調査結果をすぐに知ることができる。また、全国の結果も速報値として数か月後に知ることができる。
- ④ 河川などの流域で、多くの人たちが調査に参加することにより、面的につながりのある結果が得られる。
- ⑤ 同一条件で調査した身近な水環境と他の地点の結果を比較することにより、身近な水環境の状態を評価できる。
- ⑥ 身近な水環境を流域、さらに広域の環境へ結びつけ、水環境の保全を考えるきっかけとなる。
- ⑦ 水の汚れの原因を調べ、考えるきっかけとなる。
- ⑧ 汚れの原因が明らかになれば、水環境を保全・修復するために、身近にできる実践活動に結びつけることができる。
- ⑨ 調査に参加した多くの人々と連携の意識をもつことができる。
- ⑩ 子どもたちが調査に参加することにより、100年の眼で将来に活動を引き継ぐことができる。



II. 調査の実施手法

調査の概要

調査 日：2008年6月8日(日)を中心に実施

調査 者：『全国水環境マップ実行委員会(委員長：小倉紀雄 東京農工大学名誉教授)』のもと、
河川の水質に関心のある市民団体や学校などが参加

調査内容・方法：調査マニュアルに基づき、気温、水温のほか、簡易器材でCODを測定

調査項目

● 気温・水温・試水水温

一斉調査の調査票には、現地の気温・水温・試水水温と三種類の記入欄があります。現地の気温と水温を記入することで、同日に行なった各地の気温と水温の分布を全国規模で把握することが出来ます。また、バックテスト(※1)でCODを測定するためには試水水温が重要な要素であり、試水水温を測定することでバックテストの反応時間を把握して、より正確な測定を実施することができます。

● COD(化学的酸素要求量)(※2)

水質汚濁の指標の一つとして用いられます。本調査では同一のロット番号(製造番号)のバックテストを用いています。また、同一試料を三回測定し、それらの中央値を採用することでより正確な測定を実施することができます。

※1 バックテストは、株式会社 共立理化学研究所の登録商標です。

※2 バックテストの化学的酸素要求量(低濃度)を(COD(D))と表現することとしています。

調査の手法

● 採水

- ① 雨天や増水などによる調査の中止も考慮し、これまでに調査を継続してきた地点や新たに調査してみたい地点を決定します。調査地点を調査票に記入します。
- ② より正確なデータ測定のため、水質の時間変化を考慮し採水時間は午前中に行ないます。
- ③ 試水を入れる容器は予め良く洗って乾かし、採水地点名・記号・採水日時を明記しておきます。採水器具や試水を入れる容器は、採水を行う川の水で十分に共洗います。
- ④ 浅く流れが穏やかな川では、川に入り川の中央で上流に向かって採水し、深い川や流れの速い川では、橋などの上からロープをつけたバケツを下ろし採水します。舞い上げられたゴミなどが混入しないよう十分注意して行います。
- ⑤ 調査月日・調査時刻・天気とともに、採水地点の気温と採水した試水の水温を測定し調査票に記入します。

● COD(D)値の測定

- ① 試水の温度を測定し反応時間を決定します。
- ② バックテストのラインを抜き取ります。バックテスト専用カップ(バックン)にスポイトで試水を目盛りまで入れます。(約1.5ml)バックテストの空気を抜き、試水を全て吸い上げます。4～5回ゆすり①で決定した反応時間で測定を開始します。
- ③ 反応時間終了後ただちに標準色と比べ、測定値を調査票に記入します。
- ④ 同じ試水で3回測定します。



III. 調査結果の概要

今年も47都道府県で調査が実施され、各地で独自のマップが作成されています

全国各地で調査が実施され、学校の授業の一環としても行われました。

また、流域内の市民団体のネットワーク化や行政との連携の報告も多く受けています。

各地で本調査結果を用いて自分たちの身近な河川単位などで独自のマップづくりがなされていたり、参加者のHPなどで全国一斉調査に参加した状況が掲載されています。

調査実施日・調査地点数

●全国統一日

調査日 2008年6月8日(日)
参加団体数 508団体(個人参加含む)
調査地点数 3,483地点

●調査総数(全国)

期 間 2008年5月8日～7月15日まで
参加団体数 997団体 [参考:第1回 531団体、第2回 1,000団体、第3回 944団体、第4回 917団体]
調査地点総数 6,241地点 [参考:第1回 2,545地点、第2回 5,018地点、第3回 4,923地点、第4回 5,473地点]

調査のまとめ

今年で第5回となる全国一斉調査ですが、参加者総数、調査地点数ともに過去最大となり、多くの方に参加していただき、さまざまな活用をされているとの報告を受けています。子どもたちと水辺に行くことから、学校の総合学習やそのまとめ報告会の開催など、流域での市民団体のネットワーク形成も広がりつつあります。この結果概要パンフレットをみなさんの地域の情報交換の場でご活用ください。

全国的なCOD結果を3段階に色分けした比率は毎年大きな変化はありません。しかし、COD値の低かったところはその状態が続くように、高かったところは原因を突き止め改善するように地域ごとに調査結果を活用して下さい。



全国一斉調査諸データの推移

●年別 参加団体及び調査地点数集計結果

作成:全国水環境マップ実行委員会

都道府県番号	都道府県名	2004年		2005年		2006年		2007年		2008年	
		団体数	地点数	団体数	地点数	団体数	地点数	団体数	地点数	団体数	地点数
1	北海道	7	26	17	48	20	112	38	179	48	273
2	青森県	11	35	14	35	11	24	13	41	13	30
3	岩手県	8	24	21	35	12	30	13	36	9	41
4	宮城県	5	58	11	95	17	122	8	96	7	92
5	秋田県	2	5	9	27	9	30	10	44	16	50
6	山形県	105	271	112	275	80	211	28	55	60	162
7	福島県	1	3	4	4	2	3	11	38	12	46
8	茨城県	46	235	43	303	38	295	30	295	27	283
9	栃木県	2	4	2	4	9	27	12	41	6	25
10	群馬県	2	2	10	39	9	36	8	23	6	48
11	埼玉県	47	252	94	444	87	438	46	450	110	603
12	千葉県	4	16	13	40	40	114	17	98	16	97
13	東京都	87	373	116	546	112	521	120	543	113	640
14	神奈川県	19	72	29	193	39	220	41	256	23	236
15	新潟県	5	85	26	190	34	224	30	340	59	412
16	富山県	0	0	7	15	5	9	11	36	8	28
17	石川県	2	13	12	48	6	16	7	19	5	12
18	福井県	6	20	3	41	5	46	3	43	43	52
19	山梨県	49	213	70	250	41	161	36	160	36	147
20	長野県	4	11	19	68	8	64	10	53	14	97
21	岐阜県	5	23	9	29	9	31	9	36	16	55
22	静岡県	24	106	24	93	24	103	17	66	12	196
23	愛知県	22	66	35	142	31	115	27	70	38	89
24	三重県	2	55	11	79	13	82	11	101	8	97
25	滋賀県	4	114	54	473	63	605	86	739	87	773
26	京都府	4	40	7	55	9	49	7	54	6	101
27	大阪府	14	81	14	91	17	124	20	157	15	154
28	兵庫県	2	3	19	65	23	84	22	82	17	78
29	奈良県	2	7	13	26	7	46	6	31	9	31
30	和歌山県	0	0	5	20	2	6	5	13	9	27
31	鳥取県	3	8	4	11	2	4	4	6	4	10
32	島根県	1	2	3	6	4	12	1	2	2	10
33	岡山県	1	20	12	143	16	164	15	176	12	176
34	広島県	1	17	4	45	9	91	7	80	7	83
35	山口県	5	17	6	21	5	18	2	27	7	99
36	徳島県	8	74	16	72	12	29	24	147	23	95
37	香川県	1	2	3	9	5	12	8	18	5	17
38	愛媛県	7	60	39	519	13	166	14	219	11	285
39	高知県	8	33	29	96	34	99	60	197	21	52
40	福岡県	4	29	11	36	11	63	14	56	21	104
41	佐賀県	0	0	33	123	32	110	33	124	37	120
42	長崎県	0	0	7	16	9	15	5	10	4	10
43	熊本県	1	3	2	11	4	15	11	21	8	34
44	大分県	6	9	6	18	5	30	4	21	7	40
45	宮崎県	8	34	8	44	8	44	8	43	4	39
46	鹿児島県	0	0	12	41	15	70	14	77	9	59
47	沖縄県	2	4	13	34	12	33	11	54	6	33
のべ数		547	2,545	1,031	5,018	978	4,923	937	5,473	997	6,241
実団体数		531		1,000		944		917		997	

他府県に及んで調査している団体もあるため調査団体の合計は必ずしも一致いたしません。

●海外データ

国名	2004年		2005年		2006年		2007年		2008年
	地点数	河川数	地点数	河川数	地点数	河川数	地点数	河川数	
中国	8	5	63	—	3	—	2	1	—
韓国	4	1					3	2	—
チェコ共和国				1					—

詳細については、ホームページ(<http://www.japan-mizumap.org/>)にデータが掲載されています。

●調査グループ記入票集計結果(人)

実施年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年
参加者総数	4,000	8,377	8,464	8,151	8,737
小学生以下		3,739	3,289	2,919	2,498
中学生以上の学年		945	923	931	958
大人		3,565	3,827	4,516	4,955

調査グループ記入票の人数は参加者からの記入されているとりにカウントしている為、参加者総数と各年代の合計と必ずしも一致しません。

●一斉調査日実施状況

実施年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年
団体数	360団体	600団体	587団体	547団体	508団体
地点数	1,875地点	3,288地点	3,044地点	3,158地点	3,483地点

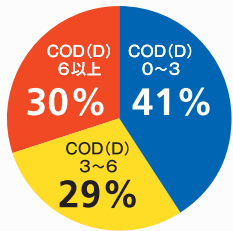
2008 全国水環境マップ

第5回 身近な水環境の全国一斉調査結果

凡 例

- COD (D) 0～3mg O/L 未満
- COD (D) 3～6mg O/L 未満
- COD (D) 6mg O/L 以上

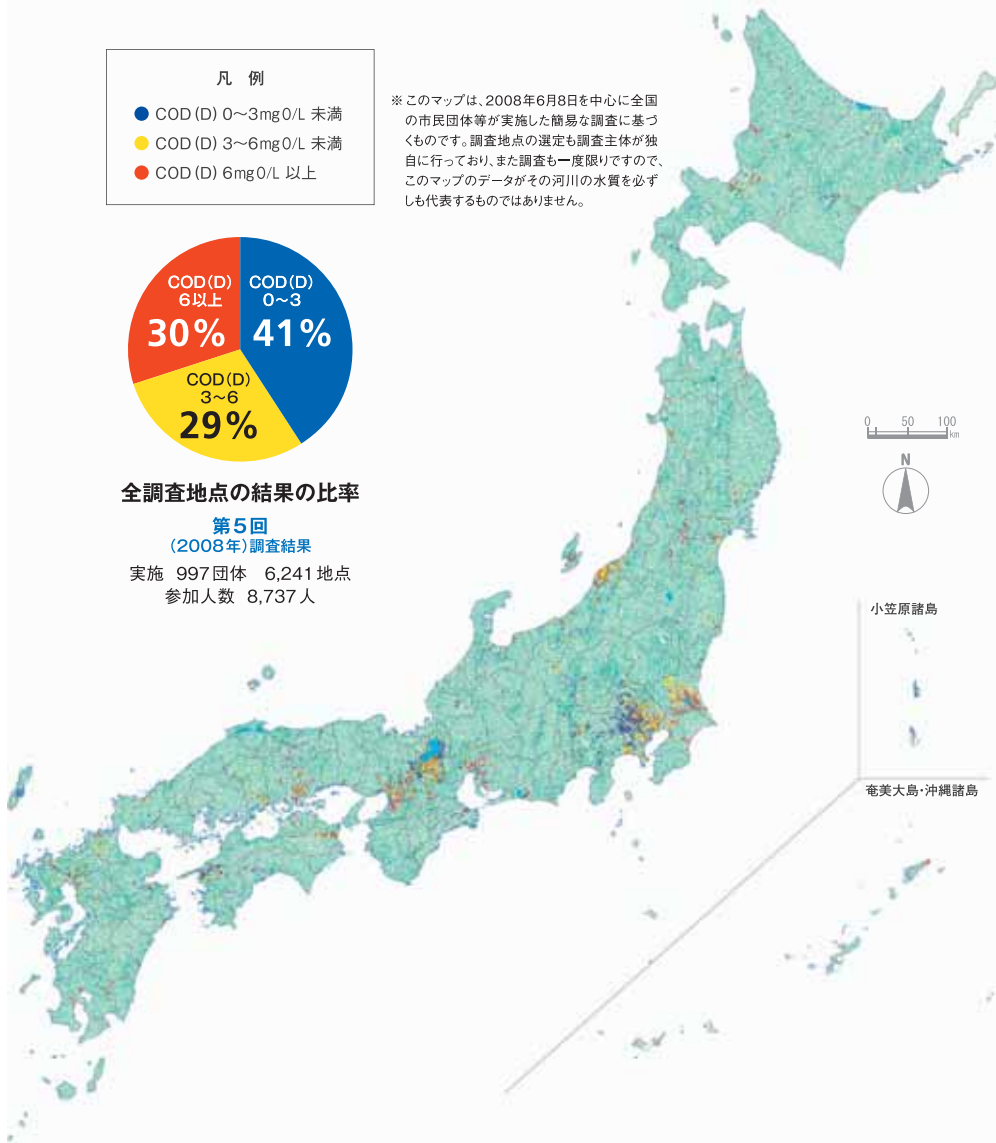
※このマップは、2008年6月8日を中心に全国の市民団体等が実施した簡易な調査に基づくものです。調査地点の選定も調査主体が独自に行っており、また調査も一度限りですので、このマップのデータがその河川の水質を必ずしも代表するものではありません。



全調査地点の結果の比率

第5回 (2008年)調査結果

実施 997団体 6,241地点
参加人数 8,737人



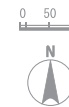
2004 全国水環境マップ

第1回 身近な水環境の全国一斉調査結果 水質調査の結果と分布

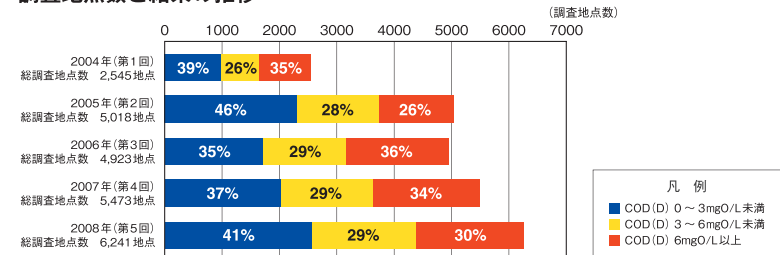
凡 例

- COD (D) 0～3mg O/L 未満
- COD (D) 3～6mg O/L 未満
- COD (D) 6mg O/L 以上

※このマップは、2004年6月6日を中心に全国の市民団体等が実施した簡易な調査に基づくものです。調査地点の選定も調査主体が独自に行っており、また調査も一度限りですので、このマップのデータがその河川の水質を必ずしも代表するものではありません。

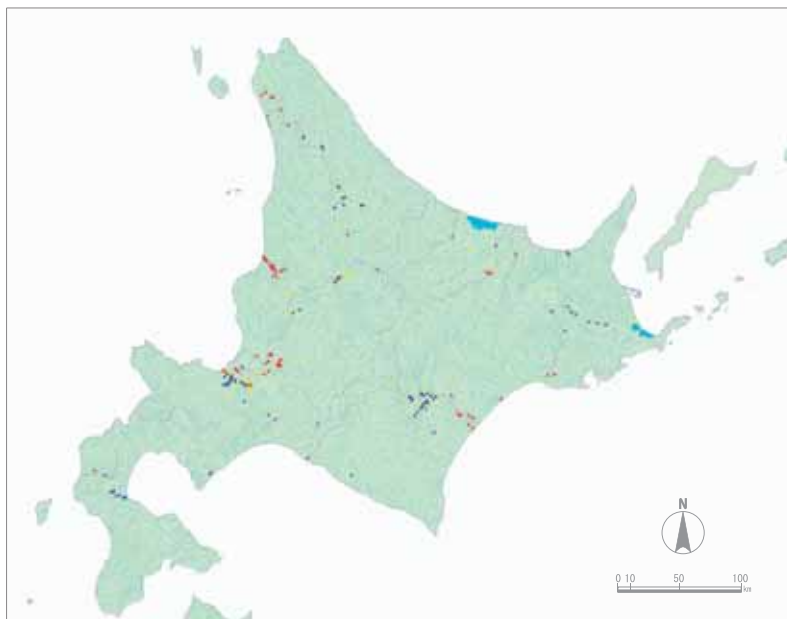


調査地点数と結果の推移



IV. 各ブロックでの調査結果

北海道地方



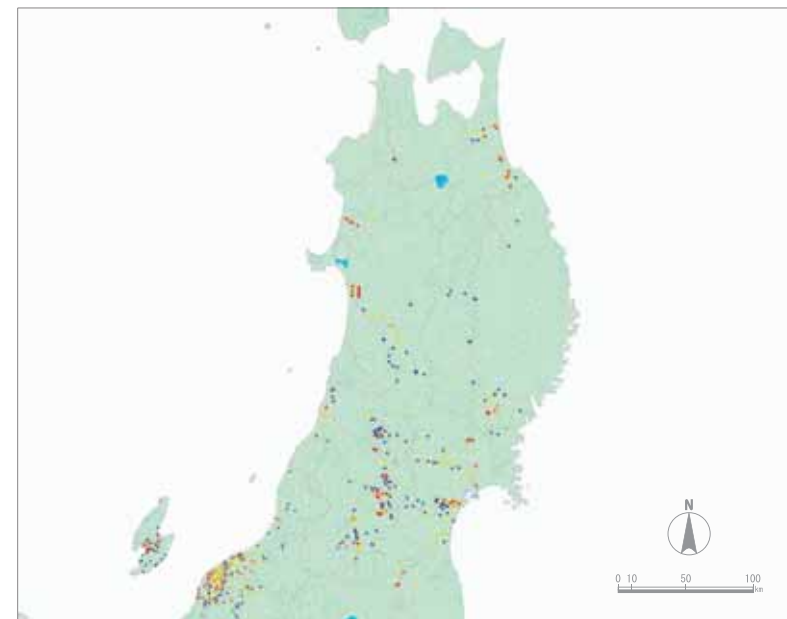
調査河川等

エシロカンヅ川、オコタン川、カンカンビラ川、サクシュコトニ川、サロベツ川、シヨマナイ川、セイヨウベツ川、タマウシュナイ川、チバベリ右川、チバベリ川、どう別川、トワレベツ川、トンダベツ川、バンケ川、バンゴベ川、ベンケルベシュベ川、ボンルルモツベ川、マサリベツ川、緑川、メン川、阿寒川、安春川、茨戸川、南竜川、浦幌川、永山新川、猿別川、ベンケサラベツ川、鉛川、音威子府川、音更川、音別川、下エベコベツ川、下河辺川、芽室川、間庫の川、基線川、機春別川、旧釧路川、旧美唄川、牛朱別川、牛首別川、琴似発寒川、金川、空知川、釧路川、豊川、訓子府川、月寒川、釧路川、御志利別川、厚別川、高砂川、佐久間別川、佐幌川、沙流川、砂嘴部川、桜庭川、札内川、三樽別川、斜里川、十五線川、十勝川、十日川、小野津幌川、常呂川、新冠川、新釧路川、新川、星置川、清明川、西別川、静内川、石狩川、千歳川、然別川、釧成川、帯広川、大曲川、第二売買川、胆振幌別川、智恵文川、茶路川、忠別川、天塩川、天理ヶ丘川、途別川、湯川、得富川、南利幌別川、二股川、二才川、日高幌内川、背負川、売買川、発寒川、美瑛川、美生川、美々川、富岸川、風連別川、伏古別川、伏籠川、豊平川、望月寒川、幌向川、無加川、鶴川、名寄川、網走川、野津幌川、有利里川、湧別川、遊楽部川、雄信内川、夕張川、栗馬川、利根別川、利別川、留明川、林の川、美唄川 他

※調査河川名は皆様から返送された調査票に基づき記載しているため、俗称で河川名が記載されている場合があります。また、ページの都合上、すべての河川、水路名称を掲載していません。ご了承ください。



東北地方



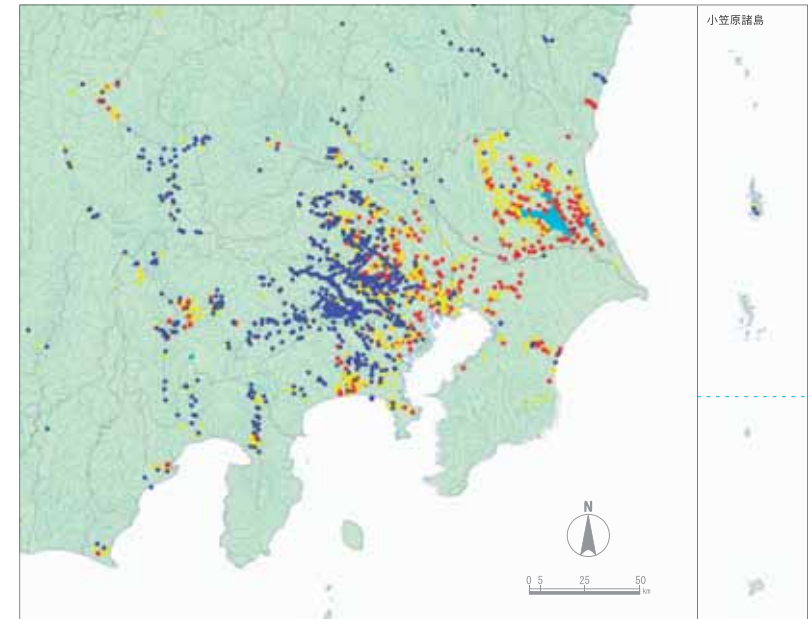
調査河川等

青森県 奥入瀬川、岩木川、古里川、五戸川、高瀬川、坂井川、新井田川、赤石川、赤川、坪川、土橋川、土湯川、土湯川、馬渡川、馬淵川 他
岩手県 猿沢川、葛根田川、興田川、金田川、砂鉄川、山谷川、雫石川、小平沢川、瀬月内川、千蔵川、曾根川、大深沢川、滝川、島海川、南川、馬淵川、閉伊川、豊沢川、北上川 他
宮城県 阿武隈川、気仙沼大川、吉田川、五間堀川、広瀬川、江合川、荒雄川、高柳川、砂押川、七北田川、緒絶川、奥越川、神山川、増田川、鳥滝川、田川、内川、梅田川、白石川、八乙女川、鱈瀬川、名取川、鳴瀬川、面瀬川、勿来川、伊豆沼 他
秋田県 うしろ川、旭川、猿田川、樺手川、皆瀬川、丸子川、旧雄物川、合居川、刺市川、新城川、成瀬川、草生津川、太平川、大戸川、大沢川、大納川、松山川、米代川、雄物川、戈津川 他
山形県 横川、萩野川、屋代川、大滝川、貝生川、寒河江川、京田川、金山川、月光川、大川、五十川、幸福川、荒中沢川、荒砥川、黒瀬川、最上川、鮭川、指首野川、次年子川、升形川、小国川、松橋川、松川、沼川、織機川、新井田川、新田川、真室川、須川、赤川、泉田川、洗沢川、前川、前田川、倉津川、村山高瀬川、村山野川、太田川、大山川、大滝川、大沢川、大旦川、谷野川、樽石川、中の川、日向川、馬見ヶ崎川、白水川、白川、野呂川、乱川、竜山川、鷹気川 他
福島県 阿賀川、阿武隈川、水原川、駒寄川、加路川、夏井川、好間川、荒川、産ヶ沢川、小玉川、新川、摺上川、石田川、泉川、第二竜田川、谷津田川 他

※調査河川名は皆様から返送された調査票に基づき記載しているため、俗称で河川名が記載されている場合があります。また、ページの都合上、すべての河川、水路名称を掲載していません。ご了承ください。



関東地方



調査河川等

茨城県
 一高橋川、國部川、押川、横根川、芝堀川、山口川、栗原川、鎌田川、碧音川、新藤川、久慈川、宮田川、埴川、裾野川、古城川、江川、
 八潮川、黒川、横根谷川、松川、山王川、花山川、紫雲川、手賀川、小川、小倉川、小野川、沼田川、上峰木崎地区、城下川、常陸河川、
 新川、新田川、新田河川、深沢川、水神川、清明川、大正池川、石川、雲井川、川尻川、川又川、奥田川、船子川、前川、藏川、大内寺川、
 大須賀賀川、大正堀川、大川、大塚川、大洗地区、西澤川、江川、男女川、竹輪川、中根川、中里川、町田川、長茂川、長野江川、
 川の田、田村川、中田川、渡良瀬川、二神川、巴川、夜叉川、萩根川、白鳥川、八幡川、備前川、菱木川、布川、武田川、鈴田川、蘇生川、
 茂吉川、矢野川、野田奈川、与田浦川、利根川、渡川、志満川 他

 栃木県
 鬼怒川、旧惡川、桐生川、思川、蛇尾川、大芦川、渡良瀬川、荒川、与良川 他

 群馬県
 一豊前川、白川、碓氷川、桐生川、高寺川、山田川、山田川、蛇川、聖川、石田川、早川、大川、鶴生川、渡良瀬川、八潮川、雄川 他

 埼玉県
 ひま川、綾瀬川、一市川、樹木川、越辺川、深沢川、霞川、豊川、早川、鴨川、吉野川、久保川、白保川、宮川、旧富士見川、
 九十川、空堀川、窪川、元荒川、古越瀬川、古隅田川、古利根川、虎秀川、五ヶ坪川、後河原川、江戸川、荒川、高崎川、鴻巣川、黒沢川、
 黒浜川、黒田川、三川、市野川、久小川、沼沢川、新河原川、雀川、瀬戸川、成木川、赤川、西大谷川、赤崎川、大谷川、大橋川、
 大谷川、大落古比瀬川、洩瀧川、谷戸川、谷中川、谷中川、中藤川、長城川、横川、鶴舞川、天の川、天沼川、田黒川、都築川、
 唐沢川、東川、東大谷川、奈良橋川、南小比呂川、南川、入間川、忍川、白川、粕川、城川、館盛川、水不老川、富士見江川、
 福岡江川、枳沢川、北花見川、北川、柳瀬川、利根川、緑川、林川、六ヶ家川、和田吉野川 他

 千葉県
 夷隅川、一宮川、小見川、埴川、金杉川、全谷川、桑納川、大川、高崎川、高津川、国分川、坂川、師戸川、手繰川、春木川、
 茨城川、小川、小横川、反黒川、新田川、真岡川、真島川、村田川、大津川、大塚川、樺津川、都川、南白雲川、猫実川、浜川、富士川、
 北谷津川、堀川、利根川、印旛湖、八潮川、小川 他

 東京都
 綾瀬川、案下川、横十間川、恵田川、音無川、霞川、海川沢、久子川、久保川、旧荒川、旧中川、荒川、空堀川、隅田川、御堂川、芝田川、
 江古田川、江戸川、荒川、合川、新荒川、黒田川、左近川、山田川、荒畑川、西武川、秋川、谷川、出水川、初沢川、小津川、
 小仏川、小名木川、城山川、新河津川、新近川、新田川、新中川、真光寺川、成木川、香取川、神井川、谷川、川口川、三ツ川、福福寺川、
 大栗川、大井川、大欄川、大原川、大田川、醍醐川、老沢川、谷地川、中川、直竹川、鶴見川、程久保川、依古川、湯島川、香川、奈良橋川、
 南秋川、南浅川、日丹川、入山川、白子川、不老川、兵衛川、平井川、北十間川、北川、北浅川、妙正寺川、毛呂川、黒目川、野川、
 野越川、八川、柳瀬川、榊柳川、落合川、立野川、川口 他

 神奈川県
 いたち川、阿久川と神奈川、思得川、恵田川、下山川、歌川、河内川、笠笠川、葛葉川、鴨居川、境川、玉川、金目川、駒寄川、黒須田川、
 川、室原川、狩川、酒匂川、秋山川、足田川、小鮎川、小出川、森井川、長光川、水無川、石崎川、千ノ川、早稲川、相模川、多摩川、
 大岡川、大原川、大面川、滝の川、沢井川、小田川、烏山川、鷺見川、田越川、河川、志高川、奥木川、梅田川、早瀬川、青岡川、平
 元平川、平作川、平瀬川、目久尻川、矢上川、鈴川、和泉川、雫沢川、川 他

 山梨県
 たな川、芦川、堀川、葛葉川、渡良瀬川、釜無川、京戸川、越中川、久川、桂川、戸川、戸沢川、五箇川、甲川、荒川、齊川、黒田川、
 笹子川、寺川、香沢川、鹿留川、秋山川、十部川、重川、常永川、神岡川、身延川、朝日川、石川、石川川、川俣川、奥川、浅川川、
 大川、大沢川、大淵川、大井川、丹沢川、丹波川、仲間川、仲山川、菅野川、坪川、川崎川、菅沢川、川崎川、菅沢川、唐沢川、東川、
 徳和川、日川、汲木川、八条川、八木川、尾白川、蛇沢川、富士川、平等川、柄杓川、万沢川、利根川、流川、養瀬川 他

 ※調査河川名は皆様から返送された調査票に基づき記載しているため、たいてい、俗称で河川名が記載されている場合がほとんどです。ページの都合上、すべての河川、
 水名称を掲載していません。ご了承ください。

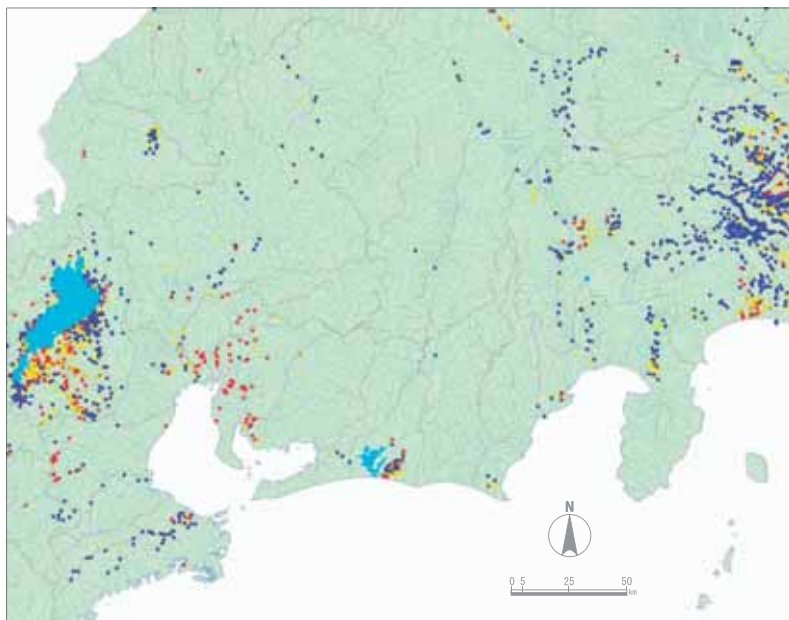


※このマップは、2008年6月8日を中心に全国の市民団体等が実施した簡易な調査に基づくものです。調査地点の選定も調査主体が独自に行っており、また調査も一度限りですので、このマップのデータがその河川の水質を必ずしも代表するものではありません。

凡 例

- COD (D) 0~3mg O/L 未満
- COD (D) 3~6mg O/L 未満
- COD (D) 6mg O/L 以上

中部地方



調査河川等

長野県 芦田川、南川、雲場川、横河川、岡田川、宮川、線矢川、黒沢川、佐野川、尾川、血川、鹿曲川、女沢川、小川、松川、上川、新川、神田川、水無川、精進場川、聖川、西大門沢川、千曲川、相木川、太田川、大岳川、大月川、大石川、大門沢川、沢山川、濁川、谷川、櫛川、塚間川、泥川、天竜川、田川、湯川、当信川、奈良井川、南相木川、日名沢川、入堂川、抜井川、板橋川、番屋川、蛭川、片貝川、本間川、雄沢川、余地川、仙添川 他

静岡県 鮎沢川、安倍川、井伊谷川、黄瀬川、柿田川、寒沢川、久保川、久保田川、宮川、境川、九領川、源兵衛川、御殿川、佐野川、桜川、芝川、狩野川、高井川、小山川、小池川、浄本田川、新川、新野川、深良川、神田川、水窪川、西川、泉川、大久保川、大場川、大沢川、沢地川、谷津川、段子川、中途川、朝比奈川、都田川、東神田川、桃沢川、入田川、巴川、馬込川、梅ノ木沢川、抜川、富士川、堀留川、六郷川、成川、佐鳴湖 他

愛知県 逢妻川、鞍流瀬川、延命寺川、乙川、広田川、香流川、高浜川、蛇ヶ洞川、庄内川、信濃川、新川、善太川、大山川、大田川、大落川、朝倉川、天白川、渡内川、鍋田川、日光川、日向川、白子川、豊川、北浜川、堀川、明徳寺川、木曾川、野崎川、矢作古川、矢作川、矢田川、鯉川、花川 他

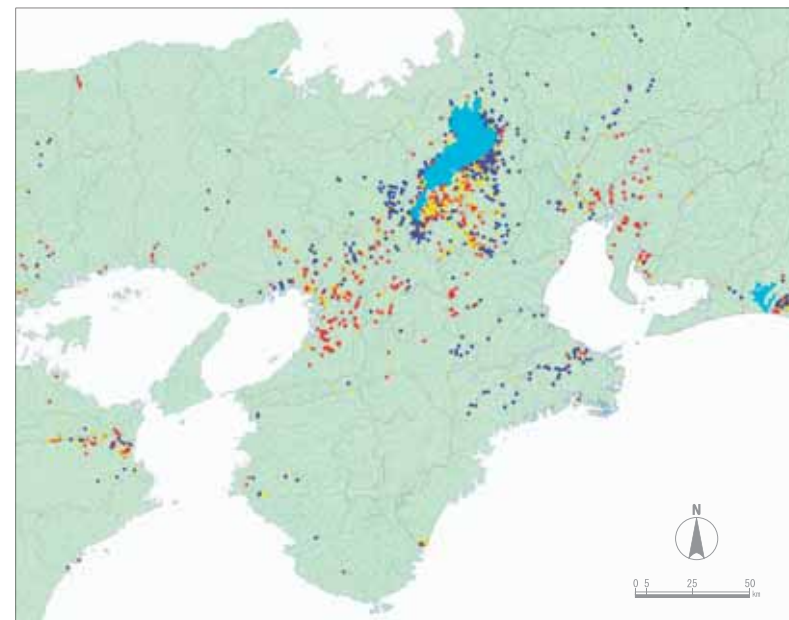
岐阜県 宮川、境川、江名子川、根尾川、三井川、三水川、山田川、小坂川、小島川、新境川、水門川、川上川、大洞川、大八賀川、濁河川、長良川、津保川、馬瀬川、板取川、損斐川 他

三重県 シャクリ川、一之瀬川、員弁川、宇賀川、雲出川、菟川、横輪川、喜例川、外城田川、岩根川、宮川、古河川、戸上川、五十鈴川、広瀬川、砂谷川、治田川、七木本川、汁谷川、勢田川、西谷川、前深瀬川、相合川、多度川、大山川、朝熊川、朝川、長良川、柘植川、田古知川、藤川、馬瀬川、松尻川、北山川、名張川、木津川、損斐川、予野川、鈴鹿川 他

※調査河川名は皆様から返送された調査票に基づき記載しているため、俗称で河川名が記載されている場合があります。また、ページの都合上、すべての河川、水路名称を掲載していません。ご了承ください。



近畿地方



調査河川等

滋賀県 うぐい川、愛知川、愛宕川、安食川、安楽川、安土川、安曇川、案内川、伊佐々川、伊庭川、井ノ元川、宇賀川、鶴川、瓜生川、雲川、猿ヶ瀬川、加須川、家棟川、笠原里中川、鎌田川、鴨川、岩倉川、熊戸川、貴生川、枝王井川、吉身川、久保田川、宮川、宮庄川、牛ヶ谷川、境川、芦川、金森川、駒井川、熊野川、経田川、大上川、古川川、古崎川、戸賀川、五の谷川、五井戸川、後三条川、江西川、江頭川、江面川、荒川、高橋川、高時川、国分川、黒橋川、今川、佐久良川、佐治川、砂蛇川、砂川、際川、堺川、三宅里中川、三田川、三反田川、三明川、山科川、山賀川、山本川、山路川、四ヶ村川、姉川、市場川、恵川、寺川、次郎九郎川、室戸川、徳部川、蛇砂川、守山川、十一川、十王川、春近川、小河川、小山川、小増川、小野川、上の市川、信楽川、新愛知川、新井井川、新守山川、新川、新草津川、新之木川、真野川、針江大川、針畑川、須田川、水戸川、水谷川、杉江里中川、杉谷川、杉野川、瀬田川、生水川、青井川、青雲川、青野川、石原川、石場川、石田川、千丈川、川道川、泉川、浅野川、善光寺川、祖父川、早川、相模川、草野川、多羅川、太田川、大井川、大浦川、大宮川、大原川、大戸川、大黒川、大山川、大川、大谷川、大津井川、大同川、大道川、大堀川、大林里中川、谷川、丹出川、丹道川、知内川、茶釜川、中の井川、中の池川、中筋川、中川、中野里中川、丁野木川、長沢川、長浜新川、天神川、天川、天野川、田治川、田川、田村川、田代川、田中里中川、田附川、田附大川、渡瀬川、土地川、島川、東込田川、東俣谷川、湯川、藤尾川、童子川、南後谷川、南三ツ谷大川、南川、尼子川、日夏川、日夏大川、日野川、入江川、柏原川、白川、白島川、八屋戸川、穂谷川、百々々鬼川、百々川、不飲川、淵ヶ上川、文様川、兵田川、平田川、米川、法庵川、豊岡川、坊主川、北砂川、北小松滝川、北川、北野川、毛枝川、野洲川、野瀬川、矢倉川、柳川、油田川、友川、雄琴川、余呉川、栗山川、里中河川、狼川、和瀬川、柳川、横野川、洲ヶ上川、鉢光寺川、琵琶湖 他

京都府 鞍馬川、井間川、宇治川、淡川、音羽川、鴨川、岩倉川、岩尾谷川、貴船川、桂川、御室川、高谷川、高野川、山科川、山田川、寺戸川、寺川、鹿川、七瀬川、西井川、西又川、静原川、赤田川、千丈川、曾我谷川、祖父谷川、草生川、大谷川、谷川、中切川、中川、中津川、長代川、天神川、日吉川、納所川、白川、保津川、防賀川、名木川、明神川、木津川、六地蔵川、和束川 他

大阪府 安成川、伊勢路川、奥谷川、岡部川、恩智川、音川、芥川、牛滝川、狭間川、玉串川、古川、御神田川、甲斐田川、今井戸川、女瀬川、上牧新川、城北川、尻無川、豊屋川、新川、西除川、西道頓堀川、石川、石津川、千里川、浅香川、船橋川、前田川、大正川、大川、大津川、大和川、第二豊屋川、猪名川、長瀬川、長門川、天野川、土佐堀川、東横堀川、東除川、岡部川、堂島川、南前川、美濃川、松尾川、百済川、百舌鳥川、平野川、法道寺川、防備川、箕面川、妙見川、明正川、木津川、淀川、六軒家川、和田川、諸良川、横尾川、狭山池 他

兵庫県 芦屋川、幸生川、加古川、観音寺川、住吉川、庄下川、仁川、杉原川、西谷川、石井川、千種川、瀬川、大路次川、虫生川、猪名川、長尾川、天王谷川、天神川、都賀川、武庫川、福田川、夢前川、野間川、矢間川、柳谷川、有馬川、有野川 他

奈良県 芦川、宇陀川、越部川、葛城川、吉野川、高取川、佐保川、秋篠川、青蓮寺川、土屋原川、桃保川、山粕川、大和川、ちゃんちゃん川、富雄川、神末川、菅野川、矢谷川、竜田川 他

和歌山県 紀ノ川、橋本川、熊野川、江川、市田川、西川、東谷川、日高川、富田川、浮島川、和歌川 他

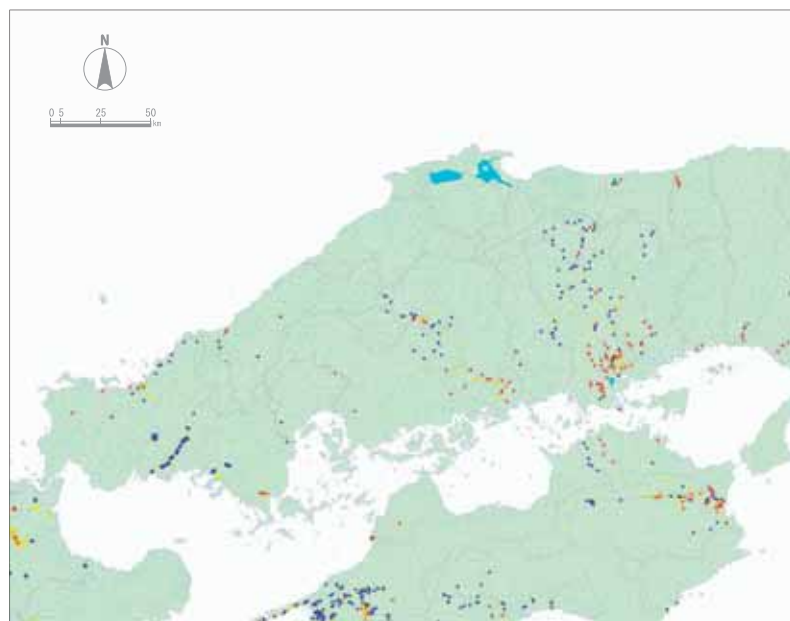
※調査河川名は皆様から返送された調査票に基づき記載しているため、俗称で河川名が記載されている場合があります。また、ページの都合上、すべての河川、水路名称を掲載していません。ご了承ください。

※このマップは、2008年6月8日を中心に全国の市民団体等が実施した簡易な調査に基づくものです。調査地点の選定も調査主体が独自に行っており、また調査も一度限りですので、このマップのデータがその河川の水質を必ずしも代表するものではありません。

凡 例

- COD (D) 0～3mg O/L 未満
- COD (D) 3～6mg O/L 未満
- COD (D) 6mg O/L 以上

中国地方



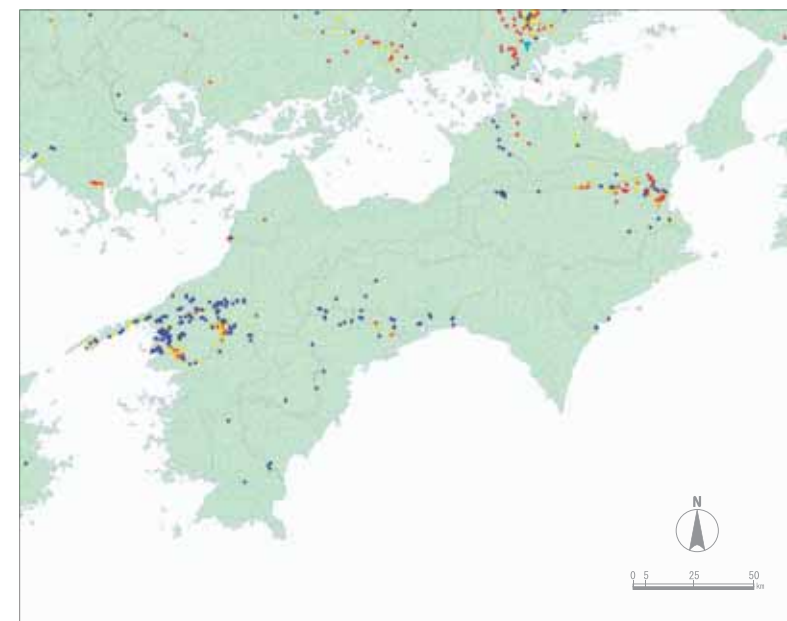
調査河川等

鳥取県 羽衣石川、舎人川、赤波川、千代川、袋川、東郷川 他
 島根県 高津川、小角川、横谷川 他
 岡山県 阿波川、旭川、宇甘川、下和川、加茂川、鴨川、関川、吉井川、宮川、郷内川、金剛川、月田川、古田樋尻川、御成川、高梁川、砂川、座主川、笹ヶ瀬川、山手川、山乗川、枝川、鴨川、セツ石川、小田川、新庄川、倉安川、倉見川、足守川、大山川、大野川、滝谷川、旦土川、誕生寺川、地藏川、中井川、中廣川、中津井川、津黒川、通谷川、東長川、当摩川、備中川、百間川、丙川、豊岡川、木谷川、目木川、野土路川、余川、六間川 他
 広島県 阿字川、芦田川、幸面川、宇津戸川、加茂川、河手川、岩屋寺谷川、京橋川、玖島川、権現川、戸張川、御調川、可愛川、高屋川、国兼川、黒瀬川、砂川、作木川、三迫川、山田川、四十貫川、手城川、出羽川、小瀬川、上下川、神谷川、神野瀬川、瀬戸川、瀬野川、生田川、西城川、太田川、大谷川、長瀬川、田穂川、唐谷川、馬洗川、美波瀬川、服部川、片丘川、北清川、本村川、矢多田川、有地川 他
 山口県 阿武川、一の坂川、花瀬川、開作川、橋本川、郷川、玉江川、錦川、月見川、佐波川、三見川、小川、松本川、須佐川、西光寺川、惣田川、蔵目喜川、大井川、田万川、土穂石川、東川、白水川、末武川、明木川、奎路子川、柳井川、油川、藍場川、榎野川 他

※調査河川名は皆様から返送された調査票に基づき記載しているため、俗称で河川名が記載されている場合があります。また、ページの都合上、すべての河川、水路名称を掲載していません。ご了承ください。



四国地方



調査河川等

徳島県 鮎喰川、井内谷川、姥ヶ谷川、園瀬川、沖洲川、海部川、吉野川、宮川内谷川、五明谷川、江川、佐古川、三谷川、穴喰川、住吉島川、勝浦川、新町川、新堀川、神宮入江川、正法寺川、切戸谷川、千切山川、前島谷川、曾江谷川、多々羅川、大久保谷川、大松川、中村谷川、中坪川、田宮川、渡内川、日開谷川、飯尾川、福島川、立江川、立石谷川 他
 香川県 綾川、鴨部川、土器川 他
 愛媛県 阿弥陀川、粟太郎川、伊方大川、宇和川、肱川、鶴川、塩成川、奥の山川、河辺川、垣生東川、柿原川、釜川、釜倉川、釜谷川、岩瀬川、岩清水、喜木川、雄王川、久米川、久保川、郷之谷川、九町川、桂川、古川、五反田川、御蔵川、江尻川、香田川、黒岩川、横笹川、四反田川、四万川、篠谷川、篠谷川、周木川、十丁川、重信川、出満川、小谷川、小田川、沼田川、上治の川、城高川、振の浜川、新川、深ヶ川、高富川、清水川、清正川、西の川、西光川、西谷川、石手川、赤滝川、千丈川、村前川、大川、大谷川、大畑川、大門川、谷口川、谷道川、池田川、中山川、中津川、中津大川、朝立川、鳥越川、田渡川、都谷川、湯島川、湯藤川、椋元川、二及東川、忍打川、八重栗川、八代川、枇杷谷川、木ノ下川、野井川、野田川、矢落川、流田川、藤川 他
 高知県 宇治川、火渡川、戸規川、後川、国分川、坂折川、四万十川、舟入川、上八川川、仁淀川、生見川、早原川、竹島川、中筋川、中津川、長者川、土居川、日下川、物部川、目黒川、柳瀬川、六泉寺川 他

※調査河川名は皆様から返送された調査票に基づき記載しているため、俗称で河川名が記載されている場合があります。また、ページの都合上、すべての河川、水路名称を掲載していません。ご了承ください。

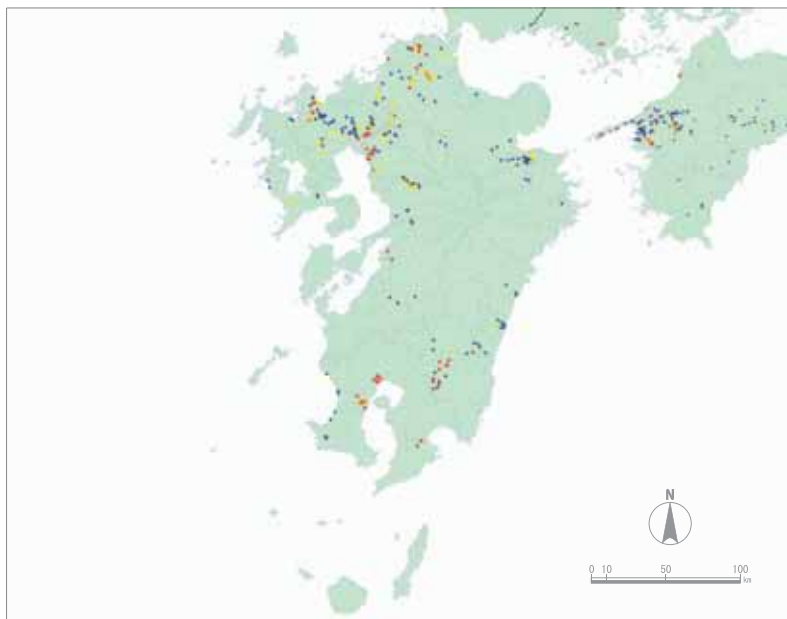


※このマップは、2008年6月8日を中心に全国の市民団体等が実施した簡易な調査に基づいたものです。調査地点の選定も調査主体が独自に行っており、また調査も一度限りですので、このマップのデータがその河川の水質を必ずしも代表するものではありません。

凡 例

- COD (D) 0～3mg O/L 未満
- COD (D) 3～6mg O/L 未満
- COD (D) 6mg O/L 以上

九州地方



調査河川等

福岡県	宇美川、遠賀川、塩塚川、朽瀬川、牛頭川、金辺川、建花寺川、犬塚川、犬鳴川、戸切川、広川、高良川、山ノ井川、山口川、山国川、志井川、紫川、室見川、小谷川、上津荒木川、新々堀川、陣屋川、西郷川、石田川、筑後川、中元寺川、猪野川、長延川、堂面川、那珂川、南良津川、二ツ川、白木川、八木山川、彦山川、福智川、米多比川、穂波川、宝満川、矢野川 他
佐賀県	伊岐佐川、井柳川、右伊岐佐川、塩田川、嘉瀬川、嘉納川、巖木川、祇園川、牛津江川、牛津川、巨勢川、巖木川、行合野川、高橋川、黒川、佐志川、佐代川、才測川、笹隈川、三本松川、秋光川、松浦川、城原川、晴気川、切通川、多布施川、大木川、中池江川、町田川、田手川、田中川、徳須恵川、橘久川、波佐間川、馬場川、半田川、武雄川、平山川、蓮原川、六角川 他
長崎県	江の串川、浦上川、岩屋川、黒崎川、神浦川、雪浦川、本明川、葉山川 他
熊本県	岩野川、菊池川、吉田川、球磨川、御船川、合志川、上内田川、水無川、千田川、川辺川、白川、追間川 他
大分県	一の瀬川、高瀬川、三隅川、七瀬川、紫北川、住吉川、春木川、城内川、大越川、大山川、大分川、尼ヶ瀬川、米良川 他
宮崎県	浦之名川、塩田川、横市川、沖水川、花之木川、丸谷川、岩瀬川、宮田川、後川、高崎川、三名川、耳川、小丸川、庄内川、深年川、石並川、大迫川、辻之堂川、年見川、萩原川、本庄川、木之川内川、有水川 他
鹿児島県	右戸内川、右三備山川、屋仁川、花渡川、肝属川、喜瀬川、戸内川、戸口川、甲突川、荒川、高山川、佐仁川、三備山川、山田川、志戸勘川、恩川、住用川、小宿大川、新川、森園川、神之川、須野川、瀬留小川、節田川、川上川、川内川、前田川、大井川、大郷川、大和川、知名瀬川、中勝川、田上川、別府川、名音川、役勝川、用川、臨田川 他

※調査河川名は皆様から返送された調査票に基づき記載しているため、俗称で河川名が記載されている場合があります。また、ページの都合上、すべての河川、水路名称を掲載していません。ご了承ください。



沖縄地方



調査河川等

沖縄県 アヤマシ川、そうじ川、ナガレ川、磯辺川、浦内川、宮良川、轟川、小波津川、新川川、通路川、底原川、比屋良川、比謝川、報得川、牧港川、名蔵川、野崎川 他

※調査河川名は皆様から返送された調査票に基づき記載しているため、俗称で河川名が記載されている場合があります。また、ページの都合上、すべての河川、水路名称を掲載していません。ご了承ください。



V. 一斉調査結果の活用事例紹介

本調査を中心に全国各地で独自にまとめたマップや報告書、ホームページ等の取りまとめ結果が事務局に多数寄せられています。特にマップについては各地、各流域で独自のまとめ方をしており、特徴的なものが数多くありました。それらの事例を紹介いたしますので、参加した皆さんの今後の活動に役立てていただきたいと思います。

活用事例
1

NPO 法人 流域「水・環境」経営研究会東北

URL <http://homepage3.nifty.com/mizu-kankyo/>

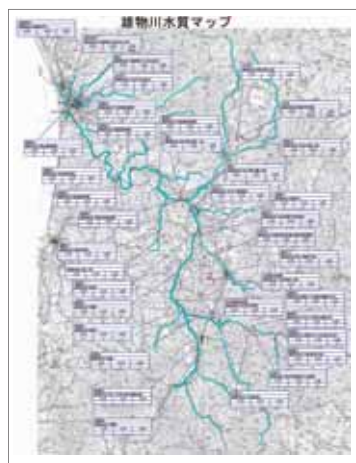
NPO法人 流域「水・環境」経営研究会東北(事務局 秋田県大仙市)では今年も、世界環境デー(環境の日)に「全国水環境マップ実行委員会」が主催する「身近な水環境の一斉調査」に賛同、雄物川流域の9団体と連携し、6月8日に実施した33地点での水質調査結果をこのほど取りまとめましたので公表します。

取りまとめ結果によると、雄物川本川全体では湯沢市酒蒨地点～秋田市割山地点迄の平均でCOD値が2.3mgとなり、調査を開始してから3年間を通して、概ね良好との結果となりました。

区間別では、上流の湯沢市酒蒨地点～横手市阿気地点までは平均値で1mgと極めて良好であり、中下流域の大仙市角間川地点から下流では2.8mg～3.2mgとなりました。

雄物川本川以外では、秋田運河関係の草生津川が8mg以上と極めて汚れているものの、旭川や太平川では4mgと若干汚れているとの結果となりました。そのほか、玉川水系、成瀬川水系でも良好な状態を維持しています。

NPO法人 流域「水・環境」経営研究会東北では、2006年からの水質変化を地点毎にマップ化し、ホームページで公表しており、一人でも多くの流域住民の方々が水環境の保全を考えるきっかけになればと考えています。



雄物川水質マップ・3年間の定点調査結果



雄物川水質調査風景

今回調査はNPO法人 流域「水・環境」経営研究会東北、NPO法人 秋田パドラーズ、NPO法人 農楽舎、あくあくく小研究所、NPO法人 秋田県南NPOセンター、角間川親水公園を愛する会、トンギョの会、東成瀬村ホタルの会、福地環境保全会の9団体28名の参加で実施されました。(HPより引用してマップ、写真を掲載しました。)

活用事例
2

美しい多摩川フォーラム

URL <http://www.tama-river.jp/>

美しい多摩川フォーラムでは、「悠久の母なる川」として、この地域の人々から最も共感が得られる「多摩川」をシンボルに掲げ、多摩川水系の流域周辺地域の市民、企業、行政と連携・協働し、水環境を守りながら地域経済の活性化に取り組み、そして、次代を担う子どもたちへの教育を通じて、地域の人々(「多摩圏民」)が生きがいを持って、自立した生活が送れるような地域の創造を目指し、『身近な水環境の全国一斉調査』と連携し、今後、「多摩川一斉水質調査」を毎年実施していくことといたしました。身近な水辺の環境を調べることで、環境への理解と関心を深めるとともに、多摩川流域内で様々な人が参加する水質調査により、幅広い連帯感が生まれていくことを目標としています。



美しい多摩川フォーラム副会長のダニエル・カールさんも水質調査に参加



ゴミ拾いや稚魚の放流なども実施



多摩川一斉調査マップを作成 発表会等で活用を予定

VI. 調査に参加された方の主な意見や感想

- 全国の人たちが同じ日に調査しているということは勇気づけられます。今後ともよろしくお願いします。
- 自分たちだけの行動ではなく日本中たくさんのサークル、人たちが同じ思いで行っているということで尚一層水への関心も高まり身近な自然を守っていくという気持ちが出てきました。
- こういう調査により、子供たちが喜んで参加し、自然に触れ環境を見つめなおす良い機会になっています。
- 子供が入れ替わりますが調査を楽しみに活動してくれます。また、調査していることに興味を持ち話しかけられることもあり、地道なことですが続けることで伝えられるものがあるように思えます。
- 同じ川でいくつか場所を変えて調べてみました。思っていたより地域の水がきれいだったことに子供たちも喜んでいました。水の生き物にも出会えて楽しい調査になりました。
- 今回子供たちにとってとてもいい機会をいただいたと思います。環境について考えてくれるようになりました。河川と生物との関係も勉強しました。自分たちができることは何か話し合いました。市の水環境調査を昨年夏に行い、その時は生き物を採って分布調査をしたのですが今回のようにCODでの調査はますます興味を持ってくれる機会となりました。
- 子供会で初めて取り組みました。身近な川の水を調べることが環境問題について考えるきっかけとなつてほしいと思いました。自分たちの暮らしの中で生活排水が川にどんな影響を与えているか考えることができました。身近な環境の変化を親子で感じることができました。
- 市内の小中学校の子供たちは上流のきれいな川に入って帰ろうとしません。実際に下～中～上流に連れて行きCOD、透視度、水生生物で検査もですが目、鼻、耳、五感を感じさせるいい手段だと思っています。生活排水問題につなげていきます。
- 毎年調査をやっていて、いろいろな川の様子が気になるようになって来ました。今後も続けていきたいです。
- 市内でも大小さまざまな川が流れており、それに合わせて調査箇所も多いので、もっと詳細な調査結果を見てみたいなあと感じました。是非GISなどを活用して、全国各地の情報が簡単に閲覧できるようにしていただきたいと思いました。
- 子供たちにとって恒例の調査になり、測定も慣れ周辺の環境の様子も以前と比べて調べるようになっている。
- CODの結果を見て2つの川が流れるK集落、Y集落の農地や生活環境、山林、水量等々考えられた。CODの測定値に差があり蜚の発生は合流点では増えているようです。水温の違い、いろいろ考えて次回の調査が楽しみです。
- 水質調査に参加は初めてですが、今回の調査地点に選んだ場所は1999年5月から水生昆虫、昆虫、植物などの調査をしています。CODだけではなくほかの検査もしてみたいと思いました。



山梨県調査風景



滋賀県調査風景



和歌山県調査風景

VII. 全国水環境マップ実行委員会名簿

(2008年10月1日 現在)

全国一斉調査や水辺の活動について何かございましたら、事務局または各地の水環境マップ実行委員にお問い合わせください。

実行委員

氏 名	団体名	都道府県	TEL	E-mail
-----	-----	------	-----	--------

●実行委員長

小倉 紀雄	みずとみどり研究会	東京都	042-327-3169	mizutomidori@ybb.ne.jp
-------	-----------	-----	--------------	------------------------

●実行委員

野村 直也	NPO法人十勝多自然ネット	北海道	0155-22-7511	nomura_n@arc-corporation.co.jp
川下 雅弘	NPO法人天塩川リバーネット21	北海道	01654-9-6711	revnet21@ace.ocn.ne.jp
金子 博	NPO法人パートナーシップオフィス	山形県	0234-26-2381	np-po@nifty.com
沼澤 篤	社団法人霞ヶ浦市民協会	茨城県	029-835-2252	kca@cg.mbn.or.jp
川村ヒサオ	NPO法人荒川流域ネットワーク	埼玉県	048-449-0055	suishitsu@ara-river-net.jp
大野 和広	新河岸川水系水環境連絡会	埼玉県	048-466-0916	y.fujii@guitar.ocn.ne.jp
倉 宗司	身近な川の一斉調査実行委員会	東京都	042-562-8863	sakkoganeikura@yahoo.co.jp
石田 幸彦	浅川流域市民フォーラム	東京都	042-621-1779	CBB00853@nifty.com
佐藤 正兵	NPO法人荒川クリーンエイドフォーラム	東京都	03-3654-7240	renraku@cleanaid.jp
加藤 功	NPO法人新潟水辺の会	新潟県	025-230-3910	ecoline@mvd.biglobe.ne.jp
風間ふたば	Yamanashiみずネット	山梨県	055-220-8193	kagerou@ymizunet.org
沖野外輝夫	諏訪湖クラブ	長野県	0266-58-0490	okinow@po2.lcv.ne.jp
北田 俊夫	NPO法人びわこ豊稷の郷	滋賀県	077-583-8686	houjyou@lake-biwa.net
山崎 久勝	NPO法人蒲生野考現倶楽部	滋賀県	090-7240-4675	
森 幸正	財団法人琵琶湖・淀川水質保全機構	大阪府	06-6920-3035	hozenkiko@byq.or.jp
池田 満之	旭川流域ネットワーク	岡山県	020-4668-5628(FAX)	okakawa2@yahoo.co.jp
生野 宣宏	NPO法人仁淀川お宝探偵団	高知県	088-892-5050	ngckk745@ybb.ne.jp
大西 正國	NPO法人大淀川流域ネットワーク	宮崎県	0985-20-2377	ooyodogawa@ace.ocn.ne.jp
小野 朋典	リュウキュウアユを蘇生させる会	沖縄県	090-1361-1847	jim@ryukyu-ayu.com

事務局

氏 名
高橋 克彦
菅谷 輝美
本間 君枝
佐山 公一
吉野 英夫
吉川 泰司

オブザーバー

氏 名
小堀 洋美
星野 順子
井田 泰蔵
増田 大美



全国水環境マップ実行委員会風景

VIII.

身近な水環境を調べよう！

第6回「身近な水環境の全国一斉調査」参加のお誘い

小倉 紀雄

全国水環境マップ実行委員会 実行委員長

●日頃、親しんでいる身近な水環境は簡単な方法で調べることができます。

「身近な水環境の全国一斉調査」は市民グループと国土交通省・(財)河川環境管理財団が連携し、実施しています。本調査は、統一した調査マニュアルと簡単なキット(無償で配布)を用い、全国で一斉に行います。

調査結果をわかりやすいマップとして表現することで、身近な水環境の様子が良くわかります。この調査を通して水環境に関する市民の理解と関心が、いっそう高まることも期待されます。

詳細な調査結果は、本調査専用ホームページ(URL <http://www.japan-mizumap.org/>)や国土交通省河川局のホームページで公表されています。

日 時	2009年6月7日(日) 世界環境デー(環境の日)に近い日曜日
測定項目	気温、水温、COD、その他
測定方法	調査マニュアル、調査キットに基づき測定(※1)
参加申込と締め切り	専用ホームページダウンロードまたはP.22の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、下記の連絡事務局(みずとみどり研究会)に、2009年3月10日(火)までに必ずご送付下さい。 なお、ご記入いただいた個人情報は今回の調査に関する連絡以外に、ご本人の許可なく使用いたしません。参加申込された団体はホームページで公表させていただきます。

事務局からのお願い

申込後、お手元に水質調査キット類が届きましたら、必ず内容をご確認ください。

申込・お問合せ先事務局

- 事務局 全国水環境マップ実行委員会事務局(問合せのみ)
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町11-9 財団法人 河川環境管理財団内
TEL:03-5847-8303
URL <http://www.kasen.or.jp/>
- 連絡事務局 みずとみどり研究会気付(申込・問合せ)
〒185-0021 東京都国分寺市南町2-1-28 飯塚ビル202
TEL/FAX:042-327-3169 E-mail:mizutomidoriken@ybb.ne.jp
URL <http://www.japan-mizumap.org>

※1 調査キットは、参加申込者に2009年5月頃に配布予定です。

全国一斉調査 お申し込み先

FAX:042-327-3169 E-mail:mizutomidoriken@ybb.ne.jp

第6回 身近な水環境の全国一斉調査 参加申し込み用紙

参加申し込み用紙はホームページ(<http://www.japan-mizumap.org/>)からもダウンロードできます。
3月10日(火)までに必ずE-mailまたはFAXでお知らせ下さい。

■これまでに全国一斉調査に参加したことはありますか

- ☐ 過去の参加あり ☐ 初めて

■参加グループ名

以前の全国一斉調査に参加された方でグループ名の変更がある場合には昨年登録名もお書き下さい。団体名が異なると経年データとして結果が反映されません。

参加グループ名(個人参加の場合は参加者氏名、ただし個人情報保護の関係で個人名の公表は致しません)

変更前のグループ名

■参加グループの連絡責任者 (個人参加の場合はご記入の必要はありません)

■連絡先 (グループの場合は連絡責任者の連絡先、個人の場合はご自宅など)住所、電話、FAX、E-mail(特にE-mailアドレスははっきりとお書き下さい。携帯電話のE-mailは不可)

住 所:〒

電 話

E-mail

■調査予定地点名 河川名など 例)○○県 ○○川、××用水路、△△池。

■河川以外の水路・水辺等で調査を実施しますが

河川以外の水路・水辺(農業用水路、ため池等)で行う調査地点がある場合には、原則として水路・水辺等の管理者や所有者の許可を得ることが必要となります。「はい」とお答えの方は別添「河川以外の調査了解調査票」にご記入の上、事務局に申し込み用紙と一緒にご提出ください。(専用HP上の詳細マニュアルの注意事項を参照してください。)

- ☐ はい ☐ いいえ

■調査予定日 ただし、結果の返送締め切り日(6月末日)より前に実施してください。

- ☐ 6月7日に実施する ☐ 6月7日に実施できない【その場合の予定 月 日】

■調査予定地点数 水質調査キットの事前準備のため、必ずお書きください。

地 点 (水質調査キットの事前準備のため、必ずお書きください)

■今後の連絡手段 今後のご連絡についてはEメールを中心に行わせていただきます。Eメールをお使いでない方は、ご希望の連絡手段を、以下にチェックして下さい。

- ☐ FAX ☐ 郵便物など ☐ 電 話

■参加申し込みの確認はホームページ(<http://www.japan-mizumap.org/>)でできます。